

# スリランカ研修報告書

R・Y

## 1) 研修の感想・思い出

スリランカに着き、初めに感じたことは暑いということです。暑いことは分かっていたのですが、思った以上に蒸し暑かったです。日本の車がたくさん走っていて、交通量が多く、2車線しかないのにもかかわらず3斜線も走っていて、クラクションが鳴り響き、日本ではあり得ない光景に驚きました。車がすれすれで走っていて事故が起きそうで、アクション映画のようなスリルがあるバス移動でした。街は夜でも活気にあふれていました。スリランカの人々は、笑顔で、優しく、フレンドリーでした。ビーチサンダルか裸足で生活していて、仕事もしゃべりながらでラフな感じで、楽しそうに生きているなど感じました。

料理は香辛料がたくさん入っていて、スパイシーで辛かったです。カレー味のものばかりで、日本に帰ってからは当分の間はカレーを食べなくてよさそうです。おやつの方はご飯とは正反対で、すごく甘いものが多かったです。ホテルで飲んだオレンジジュースは日本のものより酸味がなく、甘みがありました。フルーツが豊富で、日本ではあまりみかけないものもあり、食べることができ良かったです。

Kandy (キャンディ) 行の汽車が後ろ向きに進んだ時は、びっくりしました。後ろ向きでの旅も新鮮で楽しかったです。DALADA MALIGAWA 仏舎利寺でスリランカの歴史を学び、現地の人がお参りしている様子を間近に見られてよかったです。スリランカの紅茶が有名になるまでの背景も学べ、紅茶をよりおいしく飲むことができそうです。象に乗ったときは、何も捉まるところが無く怖かったです。しかし、実際に象に乗って、頭から毛が生えていることと象も汗をかくことを自分で見つけ、感じる事ができ、貴重な体験ができ良かったです。ボートサファリーでは、大きな河にマングローブがたくさん生えている中、風を切って進んでいき、豊かな自然を全身で感じられ、気持ち良かったです。MAHARADUWA 孤児施設でおもちゃをプレゼントするととても喜んでくれ、子ども達の笑顔が見られ、嬉しかったです。インド洋の海は、魚がたくさん泳いでいて、サンゴもあり水が澄んでいてとてもきれいでした。水も温かく気持ち良かったです。

## 2) JSS、国立女子一貫校での交流会を通して

JSS で急きょ箏の演奏をすることになりましたが、生徒さんたちは興味を持ってくれ嬉しかったです。フリータイムには、言葉が通じずあまりしゃべれなくて残念でした。

国立女子一貫校では、スリランカと日本の文化の違いを踊りや演奏で感じる事ができ、スリランカの踊りは動きが大きくアクロバティックで、日本舞踊はゆっくりとおしとやかな動きでお互いの文化の良いところを知れました。箏の演奏をした時にライトア

ップもしてくれ、演奏後は大きな拍手をしてくれ、遠いスリランカまで、わざわざ箏を運んで、今まで箏を続けてきてよかったなと思いました。今までで最大の観客数で最大のステージでした。箏の片づけをしていた時に先生が「どうやって弾くのですか？」と質問してくれた時は、大変嬉しかったです。沢山のおもてなしもしてくれ、非常に良い経験ができました。

### 3) 研修の反省・まとめ

反省点は、事前打ち合わせと時間の確認をしておけばよかったかなと思います。当日の流れがよくわからず、てきぱきとよく動けず交流する時間や楽しく過ごす時間が無くなってしまふことや少なくなってしまう事があり、もったいなかったなと思います。また、英語でコミュニケーションが取れずあまり話ができなかったので、今後は英語研修を会で行っていただければいいなと思います。

今回のスリランカ研修は多くの人々の協力や支えがあつてできた研修なので、感謝の気持ちもきちんと伝えようと思います。多くのことを学べ、経験することができ、研修に参加して良かったです。